

1.評価対象事務事業		シート作成日	平成25年7月19日
事業名	教育研究所維持管理事業	担当課・係名	学校教育課・教育指導係
総合計画実施計画事業 (認定番号・事業名)	-	事業番号	8
行革大綱実施計画事業 (細目コード・事業名)	-	事業開始年度	平成14年度

2.事業の概要

目的 (何のために)	教育研究所施設の適正な維持管理				
対象 (誰を・何を)	児童・生徒、教職員				
内容	教育研究所施設の事務機器、維持管理経費				
根拠法令・条例等	教育研究所設置要綱等				
執行体制	<input type="checkbox"/> 町職員実施 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託あり <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他				
	単位	平成23年度 (決算)	平成24年度 (決算見込)	平成25年度 (予算)	
事業費	直接事業費 (a)	千円	331	1,513	438
	国庫支出金	千円			
	県支出金	千円			
	起債	千円			
	その他	千円			
	一般財源	千円	331	1,513	438
	職員人数 (概算職員数)	人			0.15
	人件費計 (b)	千円			896
総事業費 (a)+(b)	千円	331	1,513	1,334	
事業費内訳 H 25 年度	消耗品費：40千円 燃料費：21千円 光熱水費：77千円 通信運搬費：110千円 機械警備委託料：119千円 電子計算機借上料：71千円				

3.指標値の推移

各種指標の実績と見込み、目標 (指標名)		単位	平成23年度 (実績値)	平成24年度 (実績値)	平成25年度 (見込み又は計画値)
対象指標 (対象者数等)	① 児童・生徒数	人	2,474	2,456	2,401
	②				
活動指標 (活動量)	① 開所日数	日	245	244	239
	②				
成果指標 (達成度等)	① 一人当たりの事業費	円	138	616	556
	②				

4. 事務事業の評価

妥当性	・実施主体は妥当か	理由	<input type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 変更の必要あり <input checked="" type="checkbox"/> その他 教育研究所には県費負担教員が適応指導教室における指導のために配置されている。しかし、専任の町職員の配置はなく、学校教育課の職員が兼務している状況である。2年前までは相談員を兼務する所長の配置があったが、今後については検討の必要があると考えられるため。
	・実施手段は妥当か	理由	<input type="checkbox"/> 妥当 <input checked="" type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 改善の必要あり <input type="checkbox"/> その他 休日・夜間は機械警備を委託している。私立こいそ幼稚園との管理切り分けも機能している。
成果	・意図した成果が得られているか。	理由	<input type="checkbox"/> 得られている <input checked="" type="checkbox"/> おおむね得られている <input type="checkbox"/> 得られていない <input type="checkbox"/> その他 基本的な教育研究所施設の維持管理はできているが、空調機械が整備されていないため、夏の暑さや冬の寒さに耐えての運営となっている。
	・コストに対して効率的か	理由	<input type="checkbox"/> 効率的 <input checked="" type="checkbox"/> おおむね効率的 <input type="checkbox"/> 非効率 <input type="checkbox"/> その他 教職員の研究・研修を充実させるためのコストはそもそも充分にはない。
効率性	・コストの削減等を図ったか	理由	<input type="checkbox"/> 図った <input type="checkbox"/> 図られていない <input checked="" type="checkbox"/> 図る余地は無い <input type="checkbox"/> その他 空調機械が整備されていない中、夏の暑さや冬の寒さに耐えて運営している。
	担当課による評価		<input type="checkbox"/> A 妥当性、成果、効率性はおおむね良いが、改善の余地がある <input checked="" type="checkbox"/> B 事業の一部見直しが必要 <input type="checkbox"/> C 事業の抜本的な見直しが必要 <input type="checkbox"/> D 事業継続の必要性が低い（休止・廃止）
			評価理由 最低限の維持管理はできているが適応指導教室や相談環境の改善を図る必要がある。

5. 改革・改善の方向性（平成 26 年度以降）

① 改革・改善への取り組み	適応指導教室や相談環境の改善について検討する。
② 平成26年度に着手する事項	空調機械の整備を行う。
③ その他（課題、調整事項等）	教育研究所の移転についても、先を見越して準備を進める必要がある。

6. 平成26年度事業への取組み状況（改善内容等）

適応指導教室や相談環境については、現在ある機器を活用しつつ、教育研究所の移転について検討を進める。
